

令和3年9月14日 クロナマコ種苗生産～剥離と体長測定～

前回、ご紹介したとおり大きくなった稚ナマコさんたち。今月末に放流することにしました。そこで9月14日、2年次の資源増殖にて稚ナマコを波板から剥離しました。生徒たちは波板から稚ナマコをカウントしながら慎重に慎重に剥がしていきました。そして9月16日の実習で体長を測定しました。稚ナマコがうーんーんと伸びた瞬間に測ります。1人10個体ずつ計160個体を測定し、データ入力。平均体長を算出しました。

放流記録として、放流数と放流サイズが必要です。今回、剥離の際にカウントし合計780個体いること、さらに平均体長は約4cmあることが分かりました。さてクロナマコシリーズも次で最終回。いよいよ放流です！



9月14日 稚ナマコの剥離

写真左) 使用した道具。ナマコに体温が伝わらないようにビニール手袋とカウンター。

写真中央2枚) 無理やりに剥がすとナマコを傷つけてしまうため、1個体ずつ丁寧に剥がしていきます。

写真右) 波板から剥離した稚ナマコ。大きさもさまざまです。



9月17日 稚ナマコの体長測定

定規で稚ナマコを1個体ずつ測定、特徴を記録した後、スプレッドシートにデータ入力することで情報を共有。

平均体長が計算できるほか、みんなが打ち込んだデータから稚ナマコ各々に特徴・個性があることがよく分かります。